

# 安積黎明高校における読書活動推進へ向けた取り組み

## ◎学校の概要

- ① 所在地：郡山市長者二丁目3-3
- ② 学級数・生徒数 21学級・833名（令和4年5月1日現在）
- ③ 蔵書数 40,516冊（令和4年5月1日現在）

## ◎読書活動推進への取り組み

### （1）利用しやすい図書館の整備

#### ● 展示コーナーの充実

生徒の関心の高いテーマについて、常設コーナーを館内の所々に設置している。また、月別テーマを設け資料展示を行い、蔵書の周知と利用促進に取り組んでいる。

### 令和4年度の月別展示

- ・本屋大賞 2022
- ・高校生小説
- ・「文庫目録」展
- ・〇〇の秋におすすめの本
- ・新書って何だ 他



「文庫目録」展



修学旅行コーナー

#### ● 進路指導支援

進学や就職等、キャリア教育を意識した資料の充実を図り、細かくコーナーを設置するなどわかりやすい配置を心掛けている。小論文試験対策には、推薦書コーナーの設置と共に資料リストも作成し、毎年更新した最新版を全校生に配付し利用を促している

また紙資料の他に新聞データベースも導入し、過去に遡り朝日・読売新聞の記事検索が容易に行えるようになり、学習・進路指導支援に活かされている。



小論文対策図書リスト

### （2）探究活動の充実への取り組み

授業で行われる探究的学びや、生徒が主体的に調査研究を行う課題探究学習の資料支援を行っている。学校図書館では賄えない資料を公共図書館から借り受けて提供し、資料の充実を図っている。

また適時授業等で紹介された本や関連本を展示し、学習内容の充実に貢献している。



授業での利用風景

### （3）読書習慣の定着を図る取り組み

本の貸出冊数に応じてポイントがたまる「読書ポイントカード」を設定。ポイントが貯まると「多読賞」としてブッククリップ等を贈呈している。

5	10
15	20
25	30
35	40
45	50

読書ポイントカード  
1冊につき  
1ポイント付与

#### (4) 読書活動の質の向上への取り組み

##### 読書討論会の開催

年1回読書討論会を開催している。図書委員会で課題本を選定し、校内で広く参加者を募って行っている。令和4年度は恩田陸著『夜のピクニック』を課題本に開催された。参加者は事前に本を読みこみ、図書委員長を進行役に作品について自由にディスカッションを行う。他者の視点や読み方に刺激され、深く読書を味わえる機会となっている。討論会の内容は年度末に発行される図書館報『文苑』で紹介し、読書の魅力を伝えている。



**読書討論会**  
参加者募集中!

課題図書：『夜のピクニック』 恩田陸/著  
今年の図書委員が選んだ「語り合いたい本」NO.1。読書は個人的なもの、でもみんなで作品世界を語り合うのも楽しいですよ。

開催日時：12/21（水）14：00～16：00  
場所：黎明高校図書館  
申込みは図書館の図書村上まで。課題本は、図書館で準備して貸し出します。

全校生徒が夜を徹して80キロを歩く「歩行祭」。距離のゴールまで、ただ歩いているだけの物語。でもそこには隠れている思いや謎や真実。友情がこぼれまわっている……永遠の青春小説。

令和4年度読書討論会の様子

#### (5) 図書委員会の取り組み

週1回委員会を開き、活動内容の報告・確認、企画の相談等を行っている。話し合われた内容は各クラスに持ち帰り連絡し、日々読書の普及に努めている。



図書委員会カウンター業務

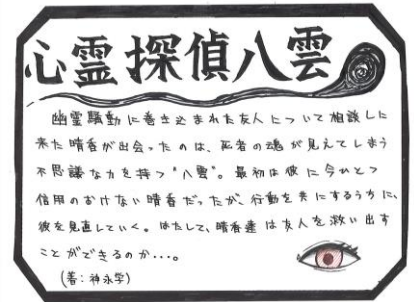
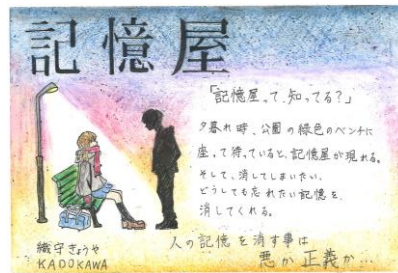
#### ●「本をつんだ小舟」発行

図書館からの連絡や新着図書を掲載した「図書館だより」の裏面に、図書委員が本の紹介をする「本の小舟」を連載している。図書委員広報係が交替で執筆し、展示も行っている。



#### ● おすすめ本メッセージカードの作成

毎年全図書委員が一人1～2冊、おすすめ本を紹介するメッセージカード（POP）を作成している。作成されたカードは読書週間に合わせて本と共に展示し、利用向上に貢献している。



黎明生による黎明生のための  
おすすめ本メッセージカード展